



令和4年11月16日

各報道機関支局長 様

富士宮市長

<p>(件名)</p> <p>松崎町・富士宮市『ヒメの里交流都市』提携</p>	<p>(担当)</p> <p>企画部秘書課</p> <p>担当氏名 佐野 祐匡</p> <p>電話 0544-22-1112</p> <p>内線 2305</p>
<p>セールス ポイント</p>	<p>松崎町と富士宮市が、さらに両市の発展につなげるため都市提携を行います。</p>
<p>(要旨)</p> <p>海のまち松崎町と山のまち富士宮市が、その特性をいかし、産業、観光、防災、教育、文化、スポーツ等の交流により、相互の理解と親善を深め、両市町の発展に寄与することを目的とし、11月19日(土)富士宮市民体育館で開催の産業フェアオープニングセレモニーにおいて、松崎町・富士宮市『ヒメの里交流都市』提携調印式を実施します。</p> <p>1 調印式 令和4年11月19日(土) 午前9時40分～</p> <p>2 開催場所 富士宮市民体育館</p> <p>3 交流の経緯</p> <p>松崎町と富士宮市は、イワナガヒメとコノハナサクヤヒメの姉妹の物語によるつながりがあることから民間交流が行われてきた。松崎町の観光協会や商店が「十六市」に出店し、また、富士宮市の食のひらめき会が「長八まつり」や雲見温泉の「海賊料理まつり」に富士宮やきそばを出店してきた経緯がある。</p> <p>本年6月16日には、松崎町の深澤町長を始めとする関係者が「十六市」を視察され、須藤市長と懇談される中で、松崎町がもつ海の魅力と富士宮市がもつ山の魅力を多くの人に知っていただき、都市提携を結び、交流事業を行うことは両市町のさらなる発展につながることを確認し合った。これを受けて、イワナガヒメ(姉:松崎町)とコノハナサクヤヒメ(妹:富士宮市)という姉妹の物語による、この縁を都市提携として形にするための協議を両市町で重ね、都市提携を行うこととなった。</p>	